

## 1 情報サービス関連産業の振興

### 【現状、課題と取組の方向性】

本県では、これまで、「商品販売・導入支援」、「大規模商圏や新市場からの市場獲得支援」、「関連企業の誘致による活性化支援」の施策を柱として、情報サービス関連産業の振興に取り組んできました。

しかしながら、震災により県内の企業活動が停滞し、発注者が生産設備の復旧を優先するなど投資を抑制したことなどにより、受注業務及び開発業務が大幅に減少し、県内ICT企業は、新たな取引先の確保や業務の転換が急務となっています。

また、雇用情勢は、震災による甚大な被害を受けた沿岸部を中心に依然として厳しく、被災者が求める事務的業務の求人が少ないこともあり、雇用のミスマッチが解消されていない状況が続いています。

情報サービス産業、コールセンター\*等は、雇用創出効果が大いに期待されることや周辺産業との融合・連携により他産業の復興・発展にも寄与することから、本県では情報サービス関連産業の集積・振興を図り、安定的な雇用の創出と震災からの早期の復興を目指しています。

### (1) 商品販売・導入支援

本県経済は、業種を問わず多くの大手企業の支店・営業所が立地し、「支店経済」とも言われてきました。情報サービス産業では、全国平均と比較して製造業、金融業など他業種からの直接受注が少なく、大手ICT企業を元請とする同業者からの受注の割合が全体の売上高の3割を超えるなど、下請け構造となっています。こうした構造から脱却するには、県内ICT企業の営業力強化を図り、創意工夫により開発された商品の販売支援策を講じるのが、効果的であると考えられます。

あわせて、復興途上の製造業などをはじめとする、今後有力なICTユーザーとなり得る商工業、農林水産業等の地域産業のニーズを取り込む機会等を増やし、対応する商品の開発・販売を支援することで、情報サービス産業の振興と、ICT導入による地域産業の競争力強化につなげていきます。

### (2) 大規模商圏や新市場からの市場獲得支援

経済センサス-活動調査（平成24年）によれば、情報サービス産業の売上高は、全国約21兆1,690億円のうち、東京都はじめ首都圏が約70%を占めるのに比して、本県分は同2,740億円と1.3%に過ぎない状況にあり、本県の情報サービス産業が大きく売上げを伸ばしていくためには、首都圏等からの市場獲得が避けて通れないものとなっています。首都圏等の企業との連携のためには、技術・ノウハウを習得し、企業間の信頼関係を構築することが重要です。

このことから、本県では、組込みシステム分野などを中心に、県内ICT企業が人材を派遣し、先進企業等においてOJT\*を受ける派遣OJT支援事業を実施してきました。エレクトロニクス化が進展する自動車関連産業及び高度電子機械産業の本県への集積は、県内ICT企業にとって大きなビジネスチャンスであり、これら産業のニーズを的確に把握することで、パートナー企業へと成長し、業務拡大していく必要があります。ほかにも、共同研究などで先進企業とのパイプを持つ東北大学はじめ県内学術研究機関との連携や技術シーズの実用化に取り組むことで、技術の習得を図りながら、新たな業務獲得を図ることも有効な方法となります。

また、スマートフォン、クラウド・コンピューティングなどの普及に伴い、アニメーションをはじめとするデジタルコンテンツの需要が急激に高まっています。インターネットの普及により全世界に向けたグローバルな情報発信が可能なことから、人口減少に向かう国内での消費に加えて、日本発のアニメ・ゲーム等コンテンツ産業の育成強化や海外進出を支援する「クール・ジャパン」といった政府の戦略も推進されているところです。

本県では、デジタルコンテンツについて、県内の開発拠点を有効に活用するとともに、首都圏等の情報発信力のある企業、地域由来のコンテンツ、地域資源などとの連携や地元人材の育成を通じた業務獲得を目指していきます。

### (3) 関連企業の誘致による活性化支援

県内ICT企業は、大部分が中小企業のため、経営基盤が弱く総合的な技術力も相対的に高いとはいえないのが現状です。そのため、県内の情報サービス産業の核となるような開発系ICT企業の立地が必要とされています。

県内での自動車関連産業、高度電子機械産業の集積により、ICT関連の開発需要が増大し、開発部門の立地が実現すれば、県内ICT企業への大きな波及効果が期待できることから、製造部門の誘致と連動した開発部門の誘致を積極的に進め、関連産業の一層の集積を図るとともに、誘致した開発部門を核とした県内の情報サービス産業の活性化に取り組めます。

また、従来から誘致を進め、一定の集積がなされたコールセンター、BPOオフィス\*等の立地は、雇用創出効果が期待でき、誘致要望の強い市町村もあることから、情報収集・提供による立地支援を継続するとともに、人材確保・育成面での定着支援に取り組んでいきます。

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
----	---	-------------	----	---	---------------

1	<b>IT商品トライアル導入促進事業の推進</b>												
<b>目的・概要</b>	<p>県内ICT企業の開発商品のうち優れた商品を県が認定し、認知度向上を図るとともに、県内のクライアント企業にデモとして無償で提供し、認定商品の販路拡大と地元産業のICT化を通じた競争力強化を推進します。また、地域産業の課題を解決する商品を協働して開発することを支援することにより、各産業のICT化を推進します。</p>												
<b>性質・手法</b>	<p>他</p>												
<b>重点目標</b>	<p>安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域              情報活用力の向上 行政運営の最適化</p>												
<b>主体</b>	県												
<b>関連URL</b>	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/it-trial.html">http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/it-trial.html</a>												
<b>スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H25</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">→</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	～H25	実施			継続	→		
	H26	H27	H28										
～H25	実施												
継続	→												
<b>指標</b>	<p>情報関連産業売上高</p> <table border="1"> <tr> <td>現状値(23年度)</td> <td>2,740億円</td> <td>目標値(28年度末)</td> <td>2,940億円</td> </tr> </table>	現状値(23年度)	2,740億円	目標値(28年度末)	2,940億円								
現状値(23年度)	2,740億円	目標値(28年度末)	2,940億円										
<b>担当</b>	震災復興・企画部 情報産業振興室												
<b>参考</b>	宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画												

2	<b>県内IT企業と地元産業とのマッチング事業の推進</b>												
<b>目的・概要</b>	<p>県内最大級の展示会「ビジネスマッチ東北」などへの出展により、IT商品トライアル導入促進事業認定商品のPR及びマッチングを実施し、市場への浸透を図ります。また、県内ICT企業と地域産業との情報交換などを通じ、県内ICT企業の技術・商品と地域産業のICTニーズのマッチングを行い、県内ICT企業の開発力向上や開発商品の販売促進につなげます。</p>												
<b>性質・手法</b>	<p>他</p>												
<b>重点目標</b>	<p>安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域              情報活用力の向上 行政運営の最適化</p>												
<b>主体</b>	県												
<b>関連URL</b>	<a href="http://www.bmtohoku.jp/index.html">http://www.bmtohoku.jp/index.html</a>												
<b>スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H25</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">→</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	～H25	実施			継続	→		
	H26	H27	H28										
～H25	実施												
継続	→												
<b>担当</b>	震災復興・企画部 情報産業振興室												

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
----	---	-------------	----	---	---------------

3 派遣OJT支援事業等の推進

目的・概要

性質・手法

その他

首都圏・中部圏等からの業務獲得に必要な知識・技術を習得するため、先進企業や大学等へ技術者を派遣する企業等に対する支援を行います。得られた知見は、地域で共有し、県内ICT企業の競争力向上を図ります。また、首都圏などで開催される展示会等に出展し、マッチングや販路拡大の支援を行います。

重点目標

安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域  
 情報活用力の向上 行政運営の最適化

主体

県

関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/ojt-index.html>

スケジュール

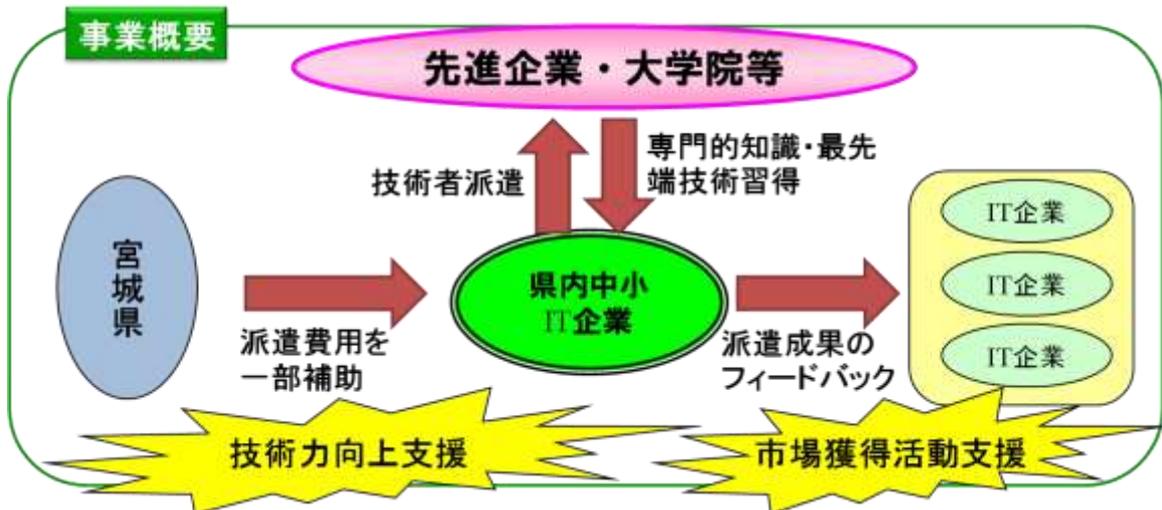
	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	実施		
継続	→		

担当

震災復興・企画部 情報産業振興室

参考

宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画



分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
----	---	-------------	----	---	---------------

4 宮城・仙台アニメーショングランプリ事業の推進

目的・概要

性質・手法

情報発信

その他

成長が見込まれるデジタルコンテンツ産業の市場獲得を図るため、商業アニメーションを制作する企画力・技術力を持った人材を育成・発掘し、宮城発のオリジナルコンテンツとして作品化の支援を行います。また、地域に縁のあるコンテンツの活用を促進し、県内の企業・団体による効果的な情報発信を支援します。

重点目標

安全・安心な暮らし

快適・便利な暮らし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

主体

県、関係団体

関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/animegp.html>

スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	実施		
継続	→		

担当

震災復興・企画部 情報産業振興室



分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
----	---	-------------	----	---	---------------

5	情報通信関連企業立地促進事業の推進				
<b>目的・概要</b>		<b>性質・手法</b>		<b>その他</b>	
<p>自動車関連産業，高度電子機械産業等のさらなる集積や県内の開発業務量の増加による活性化を図るため，立地奨励金の交付により立地時の初期投資を軽減し，開発系ICT企業や製造業のICT開発部門の誘致を推進します。</p>					
<b>重点目標</b>		<span style="background-color: #90EE90;">安全・安心な暮らし</span> <span style="background-color: #FFB6C1;">快適・便利なくらし</span> <span style="background-color: #FFD700;">活力ある豊かな地域</span> <span style="background-color: #ADD8E6;">情報活用力の向上</span> <span style="background-color: #A9A9A9;">行政運営の最適化</span>			
<b>主体</b>		県			
<b>関連URL</b>		<a href="http://www.pref.mivagi.jp/soshiki/jyoho-i/jyoho-shoureikin2.html">http://www.pref.mivagi.jp/soshiki/jyoho-i/jyoho-shoureikin2.html</a>			
<b>スケジュール</b>		H 2 6	H 2 7	H 2 8	
～H 2 5		実施			
継続		→			
<b>指標</b>		開発系IT企業（ソフトウェア開発企業）立地件数			
		現状値(24年)	1件	目標値(28年度末)	5件
<b>担当</b>		震災復興・企画部 情報産業振興室			

6	民間投資促進特区（IT産業版）等の活用による企業集積の促進			
<b>目的・概要</b>		<b>性質・手法</b>		<b>その他</b>
<p>震災により厳しい経営状況にある情報サービス関連産業の振興や雇用の創出を図るため，県内17市町村と共同で作成した情報サービス関連産業の集積・振興を図る復興推進計画に基づき，ICT産業の集積や地元企業の振興を図ります。</p>				
<b>重点目標</b>		<span style="background-color: #90EE90;">安全・安心なくらし</span> <span style="background-color: #FFB6C1;">快適・便利なくらし</span> <span style="background-color: #FFD700;">活力ある豊かな地域</span> <span style="background-color: #ADD8E6;">情報活用力の向上</span> <span style="background-color: #A9A9A9;">行政運営の最適化</span>		
<b>主体</b>		県，17市町村		
<b>関連URL</b>		<a href="http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/hukkoutokku-it.html">http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/hukkoutokku-it.html</a>		
<b>スケジュール</b>		H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5		実施		
継続		→		
<b>担当</b>		震災復興・企画部 情報産業振興室		
<b>参考</b>		次ページ下図（→67ページ）		

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
----	---	-------------	----	---	---------------

## 7 コールセンターサポート事業の推進

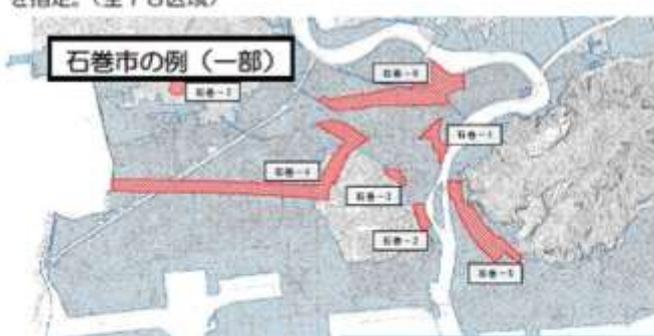
<b>目的・概要</b>	<b>性質・手法</b>	<b>その他</b>	
<p>立地企業が活動しやすい環境づくりの一環として、みやぎコールセンター協議会が行う、人材募集やコールセンターに関する認知・啓発活動、人材育成などを支援し、安定的な雇用の確保と立地企業の他県流失防止を図るとともに、集積が進んでいる仙台市中心部へのさらなる立地と、県内地方都市への立地を誘引します。</p>			
<b>重点目標</b>	安全・安心なくらし	快適・便利なくらし	
	情報活用力の向上	活力ある豊かな地域	
		行政運営の最適化	
<b>主体</b>	県，関係団体		
<b>関連URL</b>	<a href="http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/cckvogikai-index.html">http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/cckvogikai-index.html</a>		
<b>スケジュール</b>	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	実施		
継続	→		
<b>担当</b>	震災復興・企画部 情報産業振興室		

## 民間投資促進特区（IT 産業版）

- 計画の目標
- ・県内の情報サービス関連産業は、震災による企業活動の停滞に伴い受注業務及び開発業務が大幅に減少し、非常に厳しい経営状況が続いており、また、県内の雇用情勢は、東日本大震災による甚大な被害を受けた沿岸部を中心に厳しい状況にあります。
  - ・IT関連企業、コールセンター等は、雇用創出効果が大いに期待されることや周辺産業との融合・連携により他産業の復興・発展にも寄与することから、情報サービス関連産業の集積・振興を図り、被災地の震災からの早期の復興とともに安定的な雇用の創出を目指すものです。

■復興産業集積区域

東日本大震災により多数の被災者が随頭を余儀なくされ、又は生産活動の基盤に著しい被害を受けた地域（雇用等被害地域）である津波浸水地域から通勤圏内にある商業、工業等の用途地域、今後開発が可能な地域などの区域を指定。（全78区域）



**復興推進計画の区域**

仙台市、石巻市、気仙沼市、白石市、名取市、多賀城市、登米市、栗原市、東松島市、大崎町、亶理町、利府町、大和町、富谷町、大衡村、女川町及び南三陸町

10市6町1村

集積区域の詳細はこちら！  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/>

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	1	情報サービス関連産業の振興
トピックス		ビッグデータ			

近年、クラウドサービスやソーシャルサービスといったネットワーク上のサービスが定着したことに加え、スマートフォンの普及やM2M通信（機器間の通信）の進展などにより、多様で膨大なデジタルデータが生成され、ネットワーク上で流通し、蓄積されています。

こうした多種多様なデータを、分野横断的にリアルタイムで活用して様々な事象の予測を行うことなどにより、業務の効率化や新たなサービスの提供につなげる取組が活発に行われるようになっていきます。

震災の際には、寸断された道路交通網の復旧が急ピッチで進められ、刻々と状況が変化する中、実際に車両が走行したデータが地図上で公開され、注目されました。

ほかにも、戦略的な企業経営のため、ユーザーごとに最適化された商品の広告をホームページ上に配信することや、来訪者の移動履歴を基にした販売戦略の立案や新たな観光ルートの開発などが行われたり、社会的課題の解決のため、車両の走行データから急ブレーキの多発箇所を抽出し、路面標示などの安全対策を講じたり、橋脚に多数のセンサーを取り付け、橋のひずみや振動などを検知して、橋の破損状況を把握するなど、その応用分野は多岐にわたっています。

国では、こうしたデジタルデータの利活用が世界最高水準で実現するよう積極的な推進を図ることとしており、データ利活用と個人情報及びプライバシー保護との両立に配慮したデータ利活用ルール策定などの取組が進められています。

このような動きから、ビッグデータに関連する市場規模は、今後急拡大することが予測されています。

「ビッグデータを構成する各種データ（例）」 平成24年版総務省「情報通信白書」からの引用

:原出典は情報通信審議会ICT基本戦略ボード「ビッグデータの活用に関するアドホックグループ資料」



## 2 ICT人材の育成・確保

### 【現状、課題と取組の方向性】

日進月歩のICTは、システムエンジニアなど関連人材を旺盛に求め、あらゆる分野での人材の技能向上が必須（ひっす）となっています。また、ICT化が進展し、あらゆる産業分野に浸透している中、単なる技術者としてのみならず、価値創造者として高度な技術を持つ人材を育成する必要性が増しています。

例えば、最近、インターネット上や現実社会に溢れるビッグデータの解析・活用により企業活動等に新たな価値を創造できることが注目されていますが、ビッグデータの活用には、ICTはじめ統計学、心理学、業務知識等多様な資質を併せ持つデータサイエンティスト\*の存在が必要とされています。

企業の業務獲得や市場獲得に直結する即戦力は、人材確保の観点からも重視され、その育成は、地域の産業集積・振興を支える上で、重要性が一層高まっています。

情報サービス関連産業では、これまでも組込みシステム、オープンソースソフトウェア\*、情報セキュリティ、デジタルコンテンツ及び保健医療福祉関連といった分野を対象として、幅広い人材育成を行ってきたところですが、技術革新によるICT技術の高度化・細分化により、従来の汎用的なICT技術の価値は相対的に低下し、ICT人材の技術水準の維持が困難な状況となっています。

本県では、各高等技術専門校においてICT技能労働者の養成を行うとともに、カーエレクトロニクス関連技術者や高度電子機械技術者の育成を推進してきました。エンジン工場の建設や関連企業の進出など、震災後も集積が進んでいる自動車関連産業は復興の原動力として期待されていることから、これらのものづくり産業に不可欠な組込みソフトウェア\*開発に係る人材や、スマートフォン、クラウド・コンピューティングといった新技術により創出される市場に対応するビジネスモデルを企画し、商品開発ができる先見性を持った人材の育成が重要な課題となっています。このほか、震災後、県内各地にコールセンターが多数立地したことから、コールセンターやBPOオフィスの業務に対応する人材の育成や確保が一層求められています。

このような復興に向けた動きを地域経済が取り入れ、連動して発展するには、人材育成を継続し、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）、みやぎモバイルビジネス研究会（MiMoS）、みやぎ組込み産業振興協議会（META）、みやぎコールセンター協議会など地域の業界団体や株式会社仙台ソフトウェアセンター（Navis）などの産業支援機関と連携して地域の技術水準を高めていくことや、即戦力が求められる分野の人材を育成することが急務となっています。

本県では、今後も、技術革新の動向やターゲットとする市場で求められる技術を吟味しながら、産学官の連携や関西、名古屋など、関連産業集積地との地域間連携による人材育成を促進し、質の高い高度ICT人材の育成・確保に努めていきます。

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	2	ICT人材の育成・確保
----	---	-------------	----	---	-------------

1

## IT産業事務系人材育成事業の推進

### 目的・概要

### 性質・手法

### その他

集積により求人ニーズが高まっているコールセンターやBPOオフィス等での人員確保を支援するとともに、求職ニーズの高い事務職の就業を支援するため、必要な知識・技術や待遇等の研修を実施し、事業者が求める即戦力となり得る事務系人材の育成・供給を促進します。

### 重点目標

安全・安心な暮らし

快適・便利なくらし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

### 主体

県

### 関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jyoho-i/jimuryoku.html>

### スケジュール

		H 2 6	H 2 7	H 2 8
	～H 2 5	実施		
新	実施	→		

### 担当

震災復興・企画部 情報産業振興室

### 参考

宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画

**事務力向上セミナー開催**

就職後に必要不可欠なパソコンの基礎知識、あなた自身も身に付けていますか？

社会人の基本であるメールの送り方からデータ入力、表・グラフの作成まで仕事に直結するスキルを実践的に学んでいきます。

仕事で使える力をつけて、ライブに磨きをつけよう！

**挑戦する君の一步を応援します！**

**受講料**  
【扶養内】  
お一人様  
**1,500円**  
（テキスト代別）

**POINT①** 基礎から丁寧に！初心者でも安心！  
**POINT②** 講義中盤で効率よくスキルアップ！  
**POINT③** 実践演習で知識・技能にも有利！

**[A日程]** 11/11～15 (全5日)  
**[B日程]** 11/25～29 (全5日)  
**[C日程]** 12/9～13 (全5日)  
**[D日程]** 12/23～27 (全5日)

**■カリキュラム**

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
キャリアアップ(就業支援) 仕事で求められるスキル 履歴書の書き方・面接対策	PC基礎 資料作成・インターネット インターネットの活用 Microsoft Word基礎 基本操作・印刷機能	Microsoft Word基礎 表作成・印刷機能 図表作成・印刷機能	Microsoft Excel基礎 基本操作・印刷機能 関数・グラフ作成	Microsoft Excel基礎 関数・印刷機能 資料作成・印刷機能	Microsoft Excel基礎 関数・印刷機能 資料作成・印刷機能

**【会 場】** キューアンドエー株式会社内/仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー2F

※本セミナーは、就業先からの研修費負担となります。研修費用は個人負担となります。ご参加の際は、ご自身の負担額をご確認ください。

セミナー時間などの詳細はお電話でお問い合わせください。お電話に掛りませんので、お早めにお申し込みください。

セミナーにご参加いただくには  
事前にご予約が必要です

**0120-535-875**  
○ご予約・お問い合わせ(平日のみ10:00～17:00)

キューアンドエー株式会社  
仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー2F

事務力向上セミナー <http://www.jinkeyou.jp/>

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	2	ICT人材の育成・確保
----	---	-------------	----	---	-------------

2	組込みソフトウェア開発研修事業		
<b>目的・概要</b>		<b>性質・手法</b>	
<p>県内ICT企業が、立地・集積する大手製造業や開発系企業のパートナーとして業務を獲得できるよう、技術知識、実践力の習得を図る技術者育成を行います。産業技術総合センターにおいて新人向けの初級研修、実践的スキルの向上を図る中級研修、技術動向を紹介するセミナーなど階層別の組込み研修を実施します。</p>		<p>その他</p>	
<b>重点目標</b>		<p>安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域          情報活用力の向上 行政運営の最適化</p>	
<b>主体</b>		県	
<b>関連URL</b>		<a href="http://www.mit.pref.miyagi.jp/embedded/">http://www.mit.pref.miyagi.jp/embedded/</a>	
<b>スケジュール</b>		H26	H27
～H25	実施		
継続	→		
<b>担当</b>		震災復興・企画部 情報産業振興室	

3	最先端ソフトウェア開発研修事業の推進		
<b>目的・概要</b>		<b>性質・手法</b>	
<p>県内ICT企業が、成長が期待できるモバイル産業や自動車関連産業、高度電子機械産業から業務を獲得できるよう、最先端の技術や手法の習得を図る研修・セミナー等を開催するなど、即戦力人材の育成を支援します。</p>		<p>その他</p>	
<b>重点目標</b>		<p>安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域          情報活用力の向上 行政運営の最適化</p>	
<b>主体</b>		県、関係団体	
<b>関連URL</b>		<a href="http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iyoho-i/kumikomikyogikai-index.html">http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iyoho-i/kumikomikyogikai-index.html</a>	
<b>スケジュール</b>		H26	H27
～H25	実施		
継続	→		
<b>担当</b>		震災復興・企画部 情報産業振興室	

分野 5 経済・商工・観光・雇用 項目 2 ICT人材の育成・確保

## 4 みやぎカーインテリジェント人材育成センターの運営

## 目的・概要

## 性質・手法

## その他

本県及び東北への自動車関連産業の集積と振興を目的に、関連企業が設計・開発分野で求める人材を養成するため、東北に所在する大学・短大・高専・専門学校等の学生を対象に、自動車関連企業の現役技術者等を講師として、自動車の機能・構造、生産、設計、開発に係る研修を実施します。

## 重点目標

安全・安心なくらし

快適・便利なくらし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

## 主体

県

## 関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jidousha/car-intelli26.html>

## スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	運営		
継続	→		

## 指標

みやぎカーインテリジェント人材育成センター研修講座の実参加者数（累計）

現状値(25年10月末)	694名	目標値(28年度末)	874名
--------------	------	------------	------

## 担当

経済商工観光部 自動車産業振興室

## 5 みやぎ高度電子機械人材育成センターの運営

## 目的・概要

## 性質・手法

## その他

平成21年に産学官共同で立ち上げた「みやぎ高度電子機械人材育成センター」により、高度電子機械産業への就職を希望する大学生・高専生に対し、エレクトロニクス分野やメカトロニクス分野などの実習を中心とした研修を実施することで、優秀な若手技術人材を育成するとともに、高度電子機械関連産業への就職を促進していきます。

## 重点目標

安全・安心なくらし

快適・便利なくらし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

## 主体

県、公益財団法人みやぎ産業振興機構

## 関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shinsan/koudojinzai.html>

## スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	運営		
継続	→		

## 指標

みやぎ高度電子機械人材育成センター研修講座の実参加者数（累計）

現状値(26年3月末)	139人	目標値(28年度末)	229人
-------------	------	------------	------

## 担当

経済商工観光部 新産業振興課

## 参考

みやぎ産業再生アクションプラン

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	2	ICT人材の育成・確保
----	---	-------------	----	---	-------------

6	高等技術専門学校における職業訓練（IT関連分野）		
目的・概要		性質・手法	その他
<p>白石高等技術専門学校における学卒者等を対象としたITに関する多様な訓練科目の提供や在職者向けIT関連講習会の開催、気仙沼高等技術専門学校オフィスビジネス科のほか、仙台・気仙沼高等技術専門学校においてIT関連の在職者訓練を実施しています。さらに、各高等技術専門学校において雇用情勢に応じた離転職者向けの委託訓練を実施しており、多くのIT関連科目の提供により就職促進を図っています。</p>			
重点目標		安全・安心なくらし	快適・便利なくらし
		情報活用力の向上	活力ある豊かな地域
			行政運営の最適化
主体		県	
スケジュール		H26	H27
		H28	
～H25		実施	
継続		→	
担当		経済商工観光部 産業人材対策課	

7	障害者職業能力開発校における職業訓練（IT関連分野）		
目的・概要		性質・手法	その他
<p>宮城障害者職業能力開発校では、東北で唯一の障害者向け国立県営職業訓練施設として、学卒者向け、重度視覚障害者向け、離職者向けなど様々なコース課程を設けてIT技術者の養成を行っています。</p>			
重点目標		安全・安心なくらし	快適・便利なくらし
		情報活用力の向上	活力ある豊かな地域
			行政運営の最適化
主体		県	
関連URL		<a href="http://www.pref.miyagi.jp/site/mivashou/">http://www.pref.miyagi.jp/site/mivashou/</a>	
スケジュール		H26	H27
		H28	
～H25		実施	
継続		→	
担当		経済商工観光部 産業人材対策課（宮城障害者職業能力開発校）	

### 3 商工業支援

#### 【現状、課題と取組の方向性】

企業活動においてもICTは欠かすことができない重要な経営基盤となっています。従来は、主に業務の効率化やコスト削減のためにICT機器が導入されてきましたが、現在では、電子商取引市場の活用や、顧客に対する新たなサービスの創造、低価格化したサーバ、クラウド・コンピューティングを利用した経営の効率化など、攻めのツールとしての活用例が多く見受けられます。震災後は業務のバックアップに関する意識も高まり、外部のデータセンターを活用するなどの例も増えているところです。

最近では、顧客・消費者のインターネット上の声を収集・分析して商品開発や販路拡大の基礎とし、製菓、建築、自動車といった産業各界における研究でもデータ解析にスーパーコンピューターが活用されるなど、ビッグデータをビジネスチャンスとして活用する動きが本格化し、スマートフォンをはじめ電子書籍等の新商品や3Dプリンター等の新技術は登場と同時に急速に浸透するなど、市場が急スピードで成長していくことが予想されます。

また、インターネット通信を介した在宅勤務（テレワーク）や事業所を持たない働き方（ノマドワーク）など、労働者の雇用・就労形態の選択肢も増え、個人の情報端末を業務に活用するBYOD\*など、企業経営におけるICTの活用例が注目されているところです。

さらに、社会保障や税制改革といった社内管理システムの対応も迫られるなど、ICT利活用の潮流は、企業にかつてない経営判断や変革を求めるものとも言えます。

このようにICTによる産業の活性化が広がりつつあった中で、本県の経済活動は震災によって多大な影響がもたらされました。

平成24年経済センサス調査結果によれば、震災前に比して宮城、岩手、福島の前3県における事業所数の減少は顕著であり、本県全体では11.8%、被災沿岸部の市町では7割近くも減少しているとの結果となっています。相当数の事業者が業務再開したものの、地盤の嵩上げ等を待ち、本格的な再開に至っていない事業者もあります。こうした被災地の産業が単なる復旧にとどまらない再生・復興を目指すにあたっては、震災前の生産ラインや販路の回復等に加えて、ICT化をはじめとした新商品・新技術の創出や新たな販路獲得そして経営環境変化への対応力も必要とされることです。

本県では、企業のニーズに即したICTコーディネータ等専門家の派遣や商店街団体等が行う情報化に対する支援などに取り組み、県内企業の競争力強化や経営効率化、地域商店街の活性化の促進に努めていきます。

分野

5

経済・商工・観光・雇用

項目

3

商工業支援

1

## 中小企業のICT活用支援

## 目的・概要

## 性質・手法

## その他

個々の企業にとってITをどのように利用できるのか、利用しなければならないのか分からない、企業間ネットワークの展開が進まず、ネットワークで得られる企業のメリットが大きくなる…こうした中小企業を取り巻く課題を解決するため、企業からの要望に基づきITコーディネータ等の専門家を派遣することにより、県内中小企業の競争力の向上を図ります。

## 重点目標

安全・安心な暮らし

快適・便利なくらし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

## 主体

県，（公財）みやぎ産業振興機構

## 関連URL

<http://www.joho-miyagi.or.jp/senmonkahaken>

## スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	実施		
継続	→		

## 担当

経済商工観光部 新産業振興課

2

## 商店街の情報化支援

## 目的・概要

## 性質・手法

## その他

商店街団体等が行う商店街の情報化システム等整備事業への市町村振興総合補助金などの支援を通じて、地域商店街の情報化を推進し、顧客ニーズの把握及び分析をすることで、地域住民の多様なニーズに対応できる暮らしの場としての商店街づくり、商店街の集客力向上及び地域商業の振興を図ります。

## 重点目標

安全・安心なくらし

快適・便利なくらし

活力ある豊かな地域

情報活用力の向上

行政運営の最適化

## 主体

県，商店街団体等

## 関連URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokeisi/shin-syoten.html>

## スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	実施		
継続	→		

## 担当

経済商工観光部 商工経営支援課

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	3	商工業支援
----	---	-------------	----	---	-------

3 スマートフォンテストラボみやぎによるコンテンツデザイン産業の支援

目的・概要

性質・手法

その他

主に自前で多数のテスト機器を整備できない中小企業、ベンチャー企業等向けに、産業技術総合センター内に、新たに開発されたアプリケーション、ハードウェア及びコンテンツ等の実機テスト環境を整備・提供することで迅速な製品テストを可能とし、関連産業の振興を支援します。

重点目標

安全・安心なくらし 快適・便利なくらし 活力ある豊かな地域  
 情報活用力の向上 行政運営の最適化

主体

県

関連URL

<http://www.mit.pref.miyagi.jp/design/spt/index.html>

スケジュール

	H 2 6	H 2 7	H 2 8
～H 2 5	運営		
継続	→		

担当

経済商工観光部 新産業振興課



## 4 「伊達な旅」観光業の振興

## 【現状、課題と取組の方向性】

観光は国の政策の戦略分野であるほか、地域の振興や再生を図る方策として、自治体を中心とする各地域が重点的に取り組んでいるところです。

従来、観光旅行に関する事前の情報源は、旅行会社、地元企業団体や自治体が発行するパンフレット・ガイドブックや友人・知人による口コミが中心でしたが、最近では、各種の口コミ情報サイトや個人によるブログ等により、現地の画像や参考となる周辺情報も含めて手軽に収集することができます。また、観光地の中には、地図データに観光施設や名所・名産品の情報を複合的に盛りこんだサービスサイト等を提供したり、スマートフォンのアプリなどに地元ゆかりのキャラクターを取り入れたりするなど、ICTは地域の独自性を打ち出し、現地での満足度を高めてリピーターを増やし、口コミ発信により他の旅行者を誘うなどの役割も果たしています。

さらに、インターネットの動画配信は、日本発のファッション、音楽、食文化、アニメなどの世界に向けた発信を手近なものとし、訪日外国人旅行者の増加にも結びついており、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催なども受け、今後も増加が期待されるところです。

震災後に大きく落ち込んだ本県の観光客入込数は、内陸部が回復をリードし、平成24年には県全体で震災前の約85%まで回復しました。沿岸部においても、観光施設等の再建や震災研修を目的とした語り部ガイド、教育旅行やボランティアツアーの受入などの観光復興の取組が行われ、復興の兆しが見えるものの、内陸部に比べると回復が遅れています。

平成25年4月から6月まで開催された「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」では、地域ぐるみの観光資源の磨き上げや県民が一体となったおもてなしなどにより誘客を図り、期間中のサンプル調査結果では観光客入込数はほぼ震災前の水準まで回復しました。

本県は、魅力ある観光地、豊かな自然、多彩な食材など、豊富な観光資源に恵まれていることに加え、仙台空港での格安航空会社による運行開始や経済発展のめざましい東南アジア方面の国際定期便の就航など新たな資源も生かして一層の誘客や顧客拡大につなげていく必要があります。そのために今後も、インターネット等の情報発信機能を最大限に活用し、効果的なPR活動を展開していきます。

分野	5	経済・商工・観光・雇用	項目	4	「伊達な旅」観光業の振興
----	---	-------------	----	---	--------------

1	観光集客施設無線LAN (Wi-Fi*) 設置の支援		
目的・概要		性質・手法	その他
<p>県内へお越しいただいた旅行者がパソコン，スマートフォンやタブレットなどで県内観光情報を入手しやすいよう，県内の主な宿泊施設，観光集客施設において無線LAN (Wi-Fi) 機器を設置して通信環境を整備する事業者に対して経費を補助します。</p>			
重点目標		安全・安心なくらし	快適・便利なくらし
		情報活用力の向上	活力ある豊かな地域
		行政運営の最適化	
主体		県	
スケジュール		H26	H27
	~H25	実施	
新		→	
担当		経済商工観光部 観光課	
参考		みやぎ観光戦略プラン	

2	外国人観光客向けFREE Wi-Fiサービス		
目的・概要		性質・手法	その他
<p>外国人観光客の受入体制向上を目的としてNTT東日本・県内関係機関と連携し，県内へお越しいただいた外国人観光客向けにFREE Wi-Fi (フリーワイファイ) サービスを提供しています。仙台空港や観光案内所などで配付するカードの情報をスマートフォンなどに入力すれば，提供エリアにおいて14日間，無料でインターネットに接続し県内観光情報などを入手することができます。</p>			
重点目標		安全・安心なくらし	快適・便利なくらし
		情報活用力の向上	活力ある豊かな地域
		行政運営の最適化	
主体		県，県内市町，東日本電信電話株式会社宮城支店	
スケジュール		H26	H27
	~H25	実施	
新	実施	→	
担当		経済商工観光部 観光課	
参考		東日本電信電話株式会社宮城支店「仙台・宮城観光FREE Wi-Fiの旅」	

分野

5

経済・商工・観光・雇用

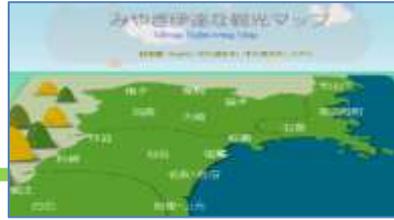
情報発信サイト等

**みやぎ伊達な観光マップ****ウェブ**

地図情報活用システムにより、利便性が高く、誰にでも分かりやすいページを構築し、動画等の最新情報を発信して観光客の誘致促進を図ります。

**URL**<http://www.datenamap.com/>**担当**

経済商工観光部 観光課

**みやぎデジタルフォトライブラリー****ウェブ**

県内観光名所の映像データについて、検索等機能を充実させ、外国語版も用意する等して公開しています。

**URL**<http://digi-photo.pref.miyagi.jp/index.php>**担当**

経済商工観光部 観光課

**みやぎ観光復興支援センタースタッフブログ****マルチメディア**

ボランティアツアーの円滑な実施と震災経験についての学習・研修を目的として訪れる旅行者の支援を行い、県内への観光客の誘客促進を図っています。

**URL**<http://miyagikanko2011.blog.fc2.com/>**担当**

経済商工観光部 観光課

**みやぎ復興人材ネットワーク事業****ウェブ**

求人登録、就職・生活関連情報、企業情報及び震災復興状況など多種多様な情報を提供し、県外避難者や就職者等の宮城へのU I ターンを支援します。

**URL**<http://miyagi-fukkojinzai.com/miyagi/>**担当**

経済商工観光部 雇用対策課

